

会員 66 名中	44 名出席	出席率 66.67%
修正 50 名出席		出席率 75.76%
		メイクアップ 6 名



会長挨拶

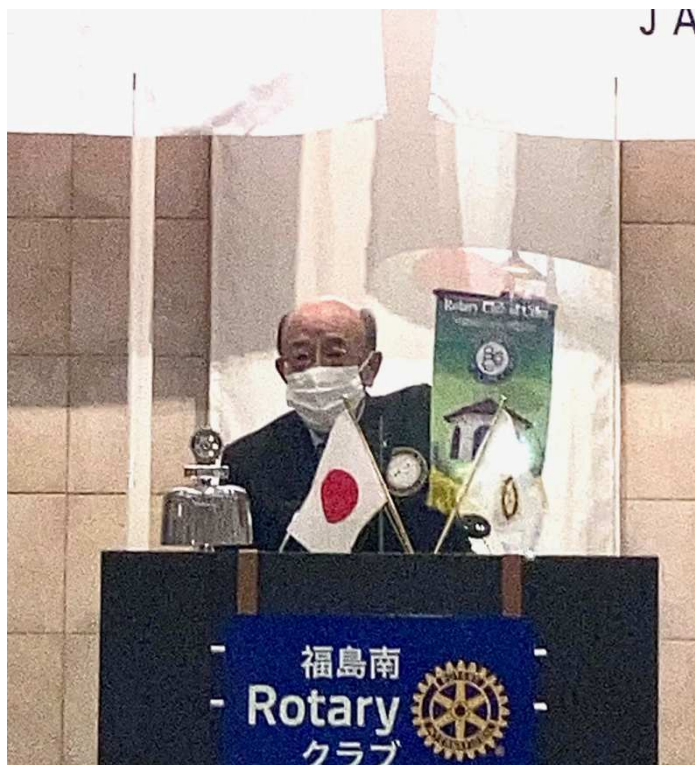
渡邊 正義 会長

最初に、先週セブ RC の皆さまが創立記念例会に訪問してくれた時に、素晴らしいバナーをいただきましたので、この場で皆さまに披露させていただきます。

先日 4 月 5 日（水）に県北 7 クラブ合同で、クーラクーリアンテの閉館に伴う情報交換会が開催されましたが、これとって結論は出ませんでした。福島西 RC は以前からエルティを使用していますので影響はないとのことでした。エルティは RC の経験もあるため、備品の預かり等もお願いできるのですが、食事込みで 3,850 円という利用料金が問題になります。他のクラブも現在、色々なところに当たっているものの、なかなか条件に合った場所が見つからないのが現状だと思います。我がクラブについては、前回もお話しましたが、青少年会館であれば、駐車場も十分にあり、予定も確保できるのですが、食事は自分で準備しなければなりません。また、杉妻会館も利用料金はリーズナブルなのですが、備品の預りはできず、食事の手配や駐車場の狭さ等も課題となります。各会場とも一長一短があるようです。この後、理事会で詳しく説明しますが、現時点でこれという場所が無いというのが現状です。

4 月 9 日（日）に花野山で、愛育園、成蹊高校の子供たちと芋煮会をしました。朝突然の雪でびっくりしました。寒さとともに風が強い日でしたが、子供たちは屈託のない笑顔で元気に走り回っておりました。成蹊高校の女子生徒さんが子供たちの面倒をよく見てくれましたし、齋藤ミヨさんはじめ女性の方々が来てくれたおかげで、ご飯炊きや料理も順調に進み、楽しい時間を過ごせました。逆に子供たちに元気をもらったような印象でした。ご協力いただいた小坂和也社会奉仕委員長や会場を提供して頂いた渡辺勇会員をはじめ、ご協力いただいた皆さん有難うございました。

また、今週の土曜日は二本松あだたら RC の 30 周年行事が開催されますので、私と穴戸幹事として大橋パストガバナーがお祝いに行ってまいります。



ガバナー補佐スピーチ

県北第一分区ガバナー補佐 箭内 一典 様

県北第一分区の箭内一典ガバナー補佐が、第一分区幹事である高橋正見様、佐藤龍史様を伴って例会にご出席され、以下の3点の内容について講演いただきました。

(1) R Iにおける職業奉仕の標語について

- 1947-48年度RI会長のケンドリック・ガンシー氏が、「入りて学び、出でて奉仕せよ (Enter to learn, go forth to serve)」をテーマに掲げました。このスローガンは「1人1業種で選ばれた会員が、例会では親睦を深め、お互いに研鑽し、奉仕の理念を学び、会場を出たならば、職場・業界・地域社会で『奉仕の心』を実践しなさい」というメッセージだと認識しています。このテーマは、1949～2013年の64年間、ガバナーエレクトが一同に会する国際競技会会場の入り口に掲げられており、この標語を見ると身が引き締まる思いがします。
- 2014年からは標語が「Join leaders, exchange ideas, take action」に書き換えられ、以後9年間にわたって掲げられてきました。
- しかし、今年の右近ガバナーエレクトの国際競技会報告を聞いたところ、会場にはそのような標語は無く、ただ「Welcome to the international assembly」という歓迎のメッセージだけが掲げられていたということです。私としてはRIにおける「職業奉仕の理念」が軽視されていないかを危惧するところです。



(2) 各クラブの年度目標の達成状況について

- クラブセントラルでは、25項目の目標設定項目を掲げ、13項目以上達成したクラブにロータリー賞を贈呈しております。今般、佐藤正道ガバナー事務所より、各クラブのロータリー賞獲得に向けて支援するよう要請がきています。
- 昨年度は県北第一分区の全クラブが獲得できましたが、今年度に達成したクラブは、二本松、福島西、二本松あだたらの3クラブに留まっています。残りの3ヵ月となりましたが全クラブが目標達成できるように活動して下さい。
- 県北第一分区の会員数は、年度初め(7月1日)に比べて14名増加の357名となりました。
 - ▶ 福島RC、福島21RCが4名の増加、その他のクラブは1～2名の増加。
- 2530地区全体では、52名増加の2217名です。
 - ▶ 大幅増員のクラブは、富岡RC (+12名)、本宮RC (+8名)、いわき平東RC (+8名)、会津若松南RC (+5名)、喜多方RC (+5名)、浪江RC (+5名)、原町RC (+5名)。

クラブセントラル 目標設定項目 ロータリー賞は13以上達成

1 会員増強	14 奉仕プロジェクト
2 奉仕活動への参加達成	15 ローターアクトクラブ
3 新会員の推薦	16 インターアクトクラブ
4 ローター行動グループへの参加	17 来訪する青少年交換学生
5 リーダーシップ養成への参加達成	18 派遣する青少年交換学生
6 地区大会への出席	19 RYLA参加者
7 ローター親睦活動グループへの参加	20 クラブ戦略計画
8 地区研修への参加	21 インターネット上の存在感
9 年次基金への寄付	22 親睦のための活動
10 ポリオプラス基金への寄付	23 ウェブサイトとソーシャルメディアの更新
11 大口寄付	24 クラブのプロジェクトのメディア掲載
12 遺贈友の会会員	25 ローター作成の公式推進用資料の使用
13 ベネファクター	

会員の増強と参加促進 ローター財団への寄付 奉仕 若いリーダー 公共イメージ

県北第一分区クラブ別会員数 2023年4月10日現在

クラブ名	2021/7/1	2022/7/1	2023 4/10	比較増減
福島ロータリークラブ	94	95	99	4
二本松ロータリークラブ	37	39	40	1
福島南ロータリークラブ	70	65	66	1
福島西ロータリークラブ	23	24	25	1
福島中央ロータリークラブ	50	47	48	1
二本松あだたらロータリークラブ	35	35	37	2
福島21ロータリークラブ	41	38	42	4
合計	350	343	357	14



- ロータリー財団の寄付額の状況
 - 地区目標（年次寄付：150\$/人，ポリオ：30\$/人，ベネファクター恒久寄付\$1000を1人）。
 - 福島RCのみ3項目をすべて達成。
 - 福島西RCが年次基金とポリオの2項目を達成。
 - 地区全体の平均は、年次寄付：58\$/人，ポリオ：15\$/人（全国34地区中31位）。
- 米山奨学寄附金額の状況
 - 地区目標（普通寄付：5,000円/人，特別寄付：10,000円/人）。
 - 普通寄付は県北第一分区の全クラブが達成。
 - 特別寄付は、福島RCと福島中央RCの2クラブが達成。
 - 地区全体の普通寄付・特別寄付の合計金額は9,500円/人（全国34地区中24位）。
- 東北地域の寄付額が少し低迷しているように感じておりますので、会員各位のご協力をお願いします。

ロータリー財団寄付金額 2023年2月末時点

分野別目標	会員数		ロータリー財団				
	6月30日	現在	年次基金		ポリオ		ベネファクター
			150ドル/1人	1人当たり	30ドル/1人	1人当たり	1人
福島RC	95		22,946	241	3,982	41	1人
二本松RC	39		0	0	0	0	0
福島南RC	65		5,736	88	1,932	30	0
福島西RC	24		3,600	150	720	30	0
福島中央RC	47		5,148	109	0	0	0
二本松あだたらRC	35		3,500	100	294	8	0
福島21RC	38		3,038	80	84	2	0
合計	343		43,968	128	7,012	20	
2530地区平均	2165		126,692	58	32,184	15	

全国34地区中31位（2月末）赤字は達成

米山記念奨学金寄付額 2023 2月末 赤字は達成

分野別目標	会員数		米山奨学金			
	6月30日	現在	普通寄付		特別寄付	
			5,000円/1人	1人当たり	10,000円/1人	1人当たり
福島RC	95		490,000	5175	1,203,000	12,663
二本松RC	39		197,500	5064	0	0
福島南RC	65		327,500	5038	310,000	4,769
福島西RC	24		120,000	5000	0	0
福島中央RC	47		245,000	5212	510,000	10,851
二本松あだたらRC	35		175,000	5000	0	0
福島21RC	38		207,500	5460	319,000	8,394
県北第一分区平均	343		1,762,500	5,138	2,342,000	6,827
2530地区平均	2165		10,362,500	4,786	10,488,000	4,844

(3) 県北第一分区に年間行事の実施状況と今後の予定について

- 10件の事業について、各クラブがホストを分担して開催する予定としておりました。
 - 最初のガバナー歓迎晩餐会（ホスト：福島中央RC）は新型コロナウイルスの流行状況を踏まえて中止。
 - 5番目の新世代会議（ホスト：福島西RC）も高校生へのコロナ感染を防止するために中止。
 - それ以外の6つの事業は、各クラブの尽力で予定どおり開催。

2022-23年度 県北第一分区 年間行事予定及びホストクラブ

No.	予定行事	ホストクラブ	開催予定日	曜日	会場	備考
			開催時間			
1	ガバナー歓迎晩餐会 中止	福島中央RC	2022年9月2日 18:30	金	クラクアアンテ	ガバナーへ記念品
2	新会員セミナー	福島21RC	2022年9月10日 15:00	土	クラクアアンテ	県北第二分区共同開催 ※茨川RC セミナーのみ
3	スボ60M大会	福島RC	2022年9月29日 10時開会～12時	日	まちなか広場付近	県北第二分区共同開催
4	フェロ-シップ (会員の健康増進・親睦)	福島RC	2022年10月16日	日	とうほう・みんなのスタジアム	ポリオデー開催
5	新世代会議 中止	福島西RC	2022年11月26日	土	エルティ	
6	県北第一分区次期幹事セミナー	二本松RC	2023年2月4日	土	二本松 アーバンホテル	
7	インターシティミーティング (I・M)	二本松あだたらRC	2023年2月25日 13:00	土	二本松御苑	
8	女性生涯財団寄付事業	県北第一分区	2023年3月7日 14:00		二本松男女共生センター	2021-22年度引継ぎ事業
9	あれこれなんでも相談会	福島中央RC	2023年4月22日	土	A02	
10	観音ゴルフ大会	福島南RC	2023年4月23日	日	民権コース	

【参考】
※ 福島市内8RC合同新年例会 福島西RC 2023年1月4日

- 今後、以下2件の事業を実施する予定となっておりますので、各クラブから積極的な参加をお願いします。
 - 4月22日（土）「あれこれなんでも相談会」（ホスト：福島中央RC）。
 - 4月23日（日）「県北第一分区親善ゴルフ大会」（ホスト：福島南RC）。



米山奨学生カウンセラー委嘱状授与

丹治 洋子 会員

2023年度の米山奨学生 林 胤廷（リン インテイ）さんのカウンセラーが、丹治 洋子会員に委嘱されました。



次年度委員会組織表発表

菅野 良二 会長エレクト

菅野 良二会長エレクトから 2023～24年度の委員会の組織表が発表されました。

（役員および各委員会の分担は、各自に配布した分担表を参照ください。）



幹事報告 「4月の行事」 宍戸 隆司 幹事

(1) 福島南RC関係について

- ・ 4月19日(水) 第32回家族観桜夜間例会
* 出席登録がお済でないかたは、事務局まで連絡をお願いします。

(2) 地区・分区行事について

- ・ 4月15日(土) 二本松あだたらRC30周年記念式典
- ・ 4月22日(土) ロータリークラブあれこれ相談会
- ・ 4月23日(日) 県北第一分区親善ゴルフ大会（ホスト：福島南RC）
- ・ 同日 米山記念奨学生歓迎オリエンテーション

花野山児童支援事業

社会奉仕委員会 小坂 和也 委員長

4月9日（日）に福島市内の花野山において、福島愛育園の園児の皆さん14名を招待して、「芋煮鍋とおにぎり作り体験&食事会」を開催しました。福島南RCからは渡邊正義会長、宍戸隆司幹事、小坂和也社会奉仕委員長をはじめ18名が参加し、園児の皆さんのお世話をしました。福島成蹊高校IACの生徒さん4名も参加してお手伝いしてくれました。当日の朝は雪がチラつき、大変寒い日の開催となりましたが、元気な園児たちを囲んで、美味しい芋煮鍋とおにぎりをいただきました。例年より桜の開花が早く、少し葉桜が混じるような状況でしたが、園児のみなさんはターザンロープやブランコで遊んだりして、楽しいイベントになりました。



古関裕而氏野球殿堂入りロゴ張り替えセレモニー

公共イメージ・IT委員会 林 克重 委員長

福島南RCクラブの創立50周年記念事業として、JR福島駅新幹線コンコースに古関裕而氏の偉業をたたえるためにモニュメントを設置しておりましたが、この度、古関裕而氏の野球殿堂入りを記念して、福島市が新しいロゴ制定を行いました。これを受けて、当クラブで4月12日（水）にモニュメントの新ロゴ張り替え式を開催いたしました。

式典には当クラブから、渡邊正義会長、宍戸隆司幹事、林克重公共イメージ・IT委員長をはじめ14名が参加しました。来賓として、福島駅の佐々木高敏駅長から祝辞が延べられ、その中で当クラブの社会奉仕活動に対して高い評価をいただきました。



2020年の記念事業で尽力いただいた
鈴木恒昭会員と高橋和之会員

【旧ロゴ】



【新ロゴ】



以上